

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学（病院）では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	甲状腺分化癌における外側区域リンパ節転移に対する至適郭清範囲の検討
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学 頭頸部外科学 講師 下出 祐造
研究期間	2016年2月15日～2023年3月31日
対象者	2008年～2017年12月31日までの間に、当院頭頸部外科で甲状腺葉峡切除または全摘と同時に患側の外側頸部リンパ節転移を認め、D2b郭清術を受けられた甲状腺乳頭がん患者さん
当該研究の意義・目的	甲状腺癌は高率にリンパ節転移を認めるため、リンパ節郭清術も重要な問題です。現在、正中頸部領域の郭清については推奨されているものの、外側区域の郭清は適応やD2aとD2bの選択、予防的郭清の要否等において明確な指針に乏しいのが現状です。 本研究では、甲状腺乳頭がんにおける外側区域リンパ節転移の局在部位を頻度別に3群に区分けし、各群における外側転移リンパ節の最大径と転移個数の傾向や、転移局在部位別に原発巣の最大径との比較を行い、外側区域郭清術式の選択におけるバイオマーカーとなる可能性について検討します。
方法および研究で利用する試料・情報について	この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。 電子カルテにより、上記期間中に得られた以下の情報を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 <利用情報> 情報：病歴、甲状腺癌の治療歴、再発転移状況、カルテ番号、検査、画像、病理 等
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 頭頸部外科学 講師 下出 祐造 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 TEL：（代表）076-286-2211（内線3427）

作成日： 2018年3月6日